

「主な取組」検証票

施策展開	2-(4)-ウ	安全・安心に暮らせる地域づくり	施策	①安全・安心な生活の確保と警察活動の強化
			施策の小項目名	○犯罪の起きにくい社会の実現
主な取組	警察安全相談の充実強化		対応する成果指標	特殊詐欺認知件数
施策の方向	・犯罪の起きにくい社会の実現に向けては、警察安全相談体制の構築、交番機能の充実・強化、人材育成、施設整備、各種装備資機材整備など警察基盤の強化に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画				
		活動指標(アウトプット)				
		R4	R5	R6		
県民等から寄せられる各種相談に適切に対応するため、警察安全相談員の配置、警察安全相談管理システムによる相談情報の共有など、相談体制を整備する。	県	警察安全相談受理体制の整備及び職員の資質向上				
		警察安全相談受理件数(累計)				
		18,000件	18,000件(36,000件)	18,000件(54,000件)		
担当部課【連絡先】	県警本部警務部広報相談課		【	】	関連URL	—

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)																										
<table border="1"> <tr> <th>予算事業名</th> <th>職員費</th> <th colspan="2"></th> </tr> <tr> <td rowspan="2">主な財源</td> <td rowspan="2">実施方法</td> <th>R3年度 決算額</th> <th>R4年度 決算見込額</th> </tr> <tr> <td>県単等</td> <td>直接実施</td> <td>39,934</td> <td>37,962</td> </tr> </table>				予算事業名	職員費			主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	県単等	直接実施	39,934	37,962	<table border="1"> <tr> <th>予算事業名</th> <th>職員費</th> <th colspan="2"></th> </tr> <tr> <td rowspan="2">主な財源</td> <td rowspan="2">実施方法</td> <th colspan="2">R5年度 当初予算額</th> </tr> <tr> <td>県単等</td> <td>直接実施</td> <td>32,670</td> </tr> </table>				予算事業名	職員費			主な財源	実施方法	R5年度 当初予算額		県単等	直接実施	32,670
予算事業名	職員費																													
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額																											
		県単等	直接実施	39,934	37,962																									
予算事業名	職員費																													
主な財源	実施方法	R5年度 当初予算額																												
		県単等	直接実施	32,670																										
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画																										
警察本部及び各警察署に相談員を配置するとともに、警察安全相談管理システムによる情報共有を図り、適切に対応した。				引き続き、警察本部、各警察署に相談員を配置、相談システムによる情報共有を図り、より適切に対応する。																										
<table border="1"> <tr> <th>予算事業名</th> <th colspan="3">警察広報活動費(警察安全相談情報管理システムリース費)口</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">主な財源</td> <td rowspan="2">実施方法</td> <th>R3年度 決算額</th> <th>R4年度 決算見込額</th> </tr> <tr> <td>県単等</td> <td>直接実施</td> <td>5,628</td> <td>5,628</td> </tr> </table>				予算事業名	警察広報活動費(警察安全相談情報管理システムリース費)口			主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	県単等	直接実施	5,628	5,628	<table border="1"> <tr> <th>予算事業名</th> <th colspan="3">警察広報活動費(警察安全相談情報管理システムリース費)口</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">主な財源</td> <td rowspan="2">実施方法</td> <th colspan="2">R5年度 当初予算額</th> </tr> <tr> <td>県単等</td> <td>直接実施</td> <td>5,628</td> </tr> </table>				予算事業名	警察広報活動費(警察安全相談情報管理システムリース費)口			主な財源	実施方法	R5年度 当初予算額		県単等	直接実施	5,628
予算事業名	警察広報活動費(警察安全相談情報管理システムリース費)口																													
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額																											
		県単等	直接実施	5,628	5,628																									
予算事業名	警察広報活動費(警察安全相談情報管理システムリース費)口																													
主な財源	実施方法	R5年度 当初予算額																												
		県単等	直接実施	5,628																										
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画																										
警察安全相談管理システムを活用し、情報共有を図りながら、各種相談に適切に対応した。				引き続き、同システムを活用した相談対応を図るとともに、令和5年度中に警察庁整備のシステムに移行予定であるため、相談情報の適正管理を行う。																										
活動指標名	警察安全相談受理件数(累計)		R4年度			進捗状況	活動概要																							
実績値	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B																									
		17,372件	18,643件	20,788件	18,000件	100.0%	順調	警察本部及び相談受理件数の多い警察署に警察安全相談員(15名)を配置するとともに、警察安全相談管理システムを活用して、県民から寄せられる各種相談に適切に対応した。																						
進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果																														
令和4年中の相談受理件数は2万788件と過去5年で最も多く、令和3年から2145件(約12%)増加している。各種相談は適切に対応していることから取組は「順調」である。																														
(2) これまでの改善案の反映状況																														
令和4年度の取組改善案				反映状況																										
<ul style="list-style-type: none"> 警察安全相談員及び警察職員に対する相談事案に関する指導教育の推進 相談システムを活用した相談情報の適切な管理及び相談事案への迅速的確な組織対応を実施する。 				<ul style="list-style-type: none"> 警察安全相談業務担当者会議の開催、各会議や研修会を活用した指導教養を実施し、相談事案対応に関するスキルアップが図られた。 相談システムについては警察庁整備のシステムに移行予定であり、相談情報の適切な管理のためにデータ移行に向けた業者契約を行った。 																										

3 取組の検証 (Check)

類型	内容
① 県の制度、執行体制(内部要因)	警察安全相談の受理件数は年々増加傾向にあることや、相談業務は専門性、特殊性、困難性を有することから、引き続き会計年度任用職員制度(警察官〇Bを警察安全相談員として配置)の運用を継続する。
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	インターネットの普及、社会構造や社会情勢の変化により、相談内容はより複雑・多様化、広域化している。

4 取組の改善案 (Action)

類型	内容
① 執行体制の改善	引き続き、会計年度任用職員制度(警察官〇Bを警察安全相談員として配置)の運用を継続する。
⑥ 変化に対応した取組の改善	現在県警察で運用中の「警察安全管理システム」を警察庁の整備するシステムに統合することで、複雑、多様化、広域化する各種相談に迅速的確に対応する。